

新潟市第2期：令和3年8月10日～8月23日分

B

B.【白色申告】1施設当たりの協力金支給額計算フローチャート

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を記入してください。

【売上高方式（年間売上高方式）】

- ※令和元年又は令和2年8月の売上が不明な場合でも計算が可能です
- ※記入する売上高は**消費税及び地方消費税を除いた金額**としてください。

対象施設の開業日は令和2年1月2日以降ですか？

はい

「C.1施設当たりの協力金支給額計算フローチャート」
をご確認ください。

いいえ

個人事業主で、白色申告書の提出を行っていますか？

※個人事業主で白色申告書の提出をしている場合で、複数店舗を経営したり、飲食店部門以外に売上がある場合は、「いいえ」を選択してください

はい

いいえ

「C.1施設当たりの協力金支給額計算フローチャート」
をご確認ください。

令和元年、2年の年間売上高が3,041万6,545円(年度日数：365日)、
又は、3,049万9,878円(年度日数：366日)を超えますか？

はい

いいえ

協力金単価は、2万5千円ですので、
当該対象施設の協力金支給額は、35万円です。
※こちらに該当する場合は、右側にチェック

チェック欄

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

令和元年度又は令和2年度の年間売上高	÷	①の年度日数	×	0.3	=	令和元年度又は令和2年度の 1日当たり売上高×0.3
①		①				②

千円単位切上

①に、令和2年2月29日が含まれる年度の場合は
366日、含まれない場合は365日を記入してください。

上限額：75,000円

協力金単価

協力金単価	×	14日間	=	当該対象施設の協力金支給額
③				④

※A.1施設当たりの協力金支給額
まるわかりシート（自動計算）
のA、またはイ、に対応